

令和2年12月25日

医療法人公仁会姫路中央病院
理事長 東 靖人

新型コロナウイルス感染症患者の発生に関しまして（第四報）

【1月4日からの診療再開に関しまして】

平素より当病院の運営に格別のご高配に賜りまして誠にありがとうございます。

院内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました件で、引き続きの対応をご報告申し上げます。

ホームページ第三報でご報告のとおり、入院中の患者様におかれましては、一つの病棟を専用病棟として運用し、引き続き入院加療いただいております。

12月中旬までに罹患された患者様に関しましては、感染解除に伴う一般病棟への転床等を順次進めております。

職員に関しましては、医師などの職種は複数回のPCR検査で陰性を確認しており、十分な感染対策を実施した上で附属クリニックでの外来診療や病棟回診など日常の診療にあたっております。

姫路中央病院の本館に関しましては、感染状況を見極めるために外来診療の停止と新規入院の受入停止を継続しておりますが、現時点で感染の拡大が終息していると判断できることから、1月4日（月）からは通常の診療体制を再開する予定にしております。

引き続き感染状況を慎重に確認し、ご来院の皆様を最優先に考えて診療を再開する所存です。

なお再開に際しましては、病院内の除菌消毒と感染防止対策を徹底し、皆様に安心してご来院いただけるように努めてまいります。

今回のクラスター発生により、数多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。

外線電話がつながりにくい状況が長く続き、特に患者様には大変なご不安とご心配をおかけしました。

この場をお借りしまして、あらためて深くお詫び申し上げます。

診療再開後は、皆様からの信頼を回復すべく職員一丸となり地域医療に尽力する所存です。引き続きのご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上